

V. 主要な業務の内容

1. 全般的な概況〔取組みとその結果・実績及び対処すべき課題〕

業況

令和7年度は、中期経営計画「組合員とともに地域の食卓を守り、農業の未来を育む」総合三ヵ年計画の初年度として、「農業所得の向上と食料安全保障への貢献」、「協同の力で実現する組織基盤の強化と地域活性化」、「組合員へ還元できる事業基盤の強化に向けた循環型総合事業の展開」、「持続可能な経営基盤の強化と働く意欲を高める職場づくり」という4つの重点実践事項を柱として取組みを進めました。

令和7年度は、組織の内部統制の強化を最優先課題として位置付け、不祥事を二度と起こさないという強い決意のもと、コンプライアンス遵守と内部統制の徹底に取り組み、組合員や地域からの信頼回復を図るとともに、事業運営の透明性と健全性を高めました。

昨今の農業情勢においては、気候変動や世界経済によってもたらされる輸入状況の変化に伴い、価格の乱高下や安定供給の課題が顕著となりました。特に、米価の上昇や農畜産物の価格変動が消費者負担に直結する状況となり、食料安全保障への懸念も高まりました。こうした状況を踏まえ、当JAでは農業経営基盤の充実・強化に向け、農業者支援体制の整備、農畜産物販売機能の強化、生産資材コストの削減などの施策を実施し、組合員の農業所得向上と経営安定に寄与するとともに、一般消費者へ農畜産物の適正価格ならびに食料安全保障への理解促進に取り組みました。

事業活動では、JAの特長である「食と農」を基軸としたサービス提供を通じ、組合員の拡大や事業への理解・参加の促進を図りました。これらすべての取組みを通じ、組織の信頼を確実に守り、農業と地域社会に貢献する健全な事業運営を継続してまいりました。

I. 農業所得の向上と食料安全保障への貢献

営農指導員による訪問活動を充実させ、農業者の課題解決や経営指導を行うとともに、意見・要望への対応に努めました。生産基盤の拡充に向け、行政と連携した補助事業の実施やデイワークアプリの活用により労働力確保を支援し、また、気候変動や高温障害への対応として、栽培技術や品種選定に関する技術指導を行い、需要動向を踏まえた作付確保に取り組みました。

販売事業では、市内農畜産物のブランド力向上を目的に販売促進・PR活動を推進し、販売高は49.0億円、直売所売上高は20.4億円と伸長しました。地域農業支援として、農事組合の在り方に関する協議支援とともに、農機の共同利用等による効率的な営農体制づくりを進めました。

II. 協同の力で実現する組織基盤の強化と地域活性化

組織活動および支店行動計画活動を通じて、各組織の部員拡大と組合員主体となった関わりを促進し、組合員・職員一体となって地域活性化を目指す活動を展開しました。

広報活動では、公式インスタグラムを通じて、管内農家の紹介や農畜産物の価値を全国に発信し、JAファンの拡大と地域農業の魅力向上に貢献しました。

さらに、組合員訪問や准組合員モニター制度の運用により意見・要望を把握し、組合運営への参画意識の向上を図りました。また、組合員学習を充実させ、次世代や女性リーダーの発掘・育成を進めることで、将来を見据えた組織基盤の強化に取り組みしました。

III. 組合員へ還元できる事業基盤の強化に向けた循環型総合事業の展開

市内農畜産物を組み込んだ金融商品や各種キャンペーンを展開し、貯金残高の増強ならびに農畜産物のPRに取り組みしました。また、組合員のニーズに応じた提案型融資を積極的に推進し、貯金残高は4,727億円、融資残高は2,510億円となりました。共済事業においては、利用者情報の把握と最新の商品・情報の提供により、万一の災害や事故に備えた保障の普及拡大を図りました。令和8年1月からの店舗外現金取扱い業務廃止を受け、組合員・利用者との接点を維持するため、訪問活動の仕組みを見直しました。相談事業では、職員の専門知識習得と実務定着を図り、知識の高位平準化を進めることで相談機能の強化に努めました。

IV. 持続可能な経営基盤の強化と働く意欲を高める職場づくり

不祥事の再発防止に向けて全役職員を対象にコンプライアンス意識の徹底、内部統制強化や業務検証体制の充実に取り組みしました。

組合運営の適正化に向けて、事業管理費抑制への取組みを部門横断的に検証・実施し、また、生成AI等を活用したシステム運用の研究を進め、業務効率化と業務品質の向上を図りました。人材面においては、人事制度の見直しやSNSを活用した新たな採用手法を取り入れ、将来を担う優秀な人材確保を推進しました。加えて、管理職の資質向上を図り、組織全体の統率力強化と安定的な組織運営に取り組みしました。

事業の概況

◆令和7年度の事業概況

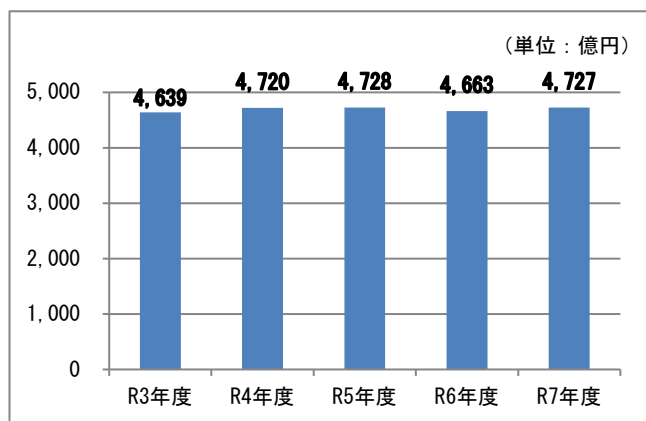
農業所得向上と食料安全保障への貢献に向け、営農指導や労働力支援を通じた生産基盤の強化、資材の低コスト化に注力しました。

金融面では、提案型融資の推進、Web と対面を融合した共済提案、相談機能の強化などにより、事業基盤の強化を図りました。

また、内部統制の抜本的強化を最優先としつつ、支店行動計画や SNS 広報による組織基盤強化と、業務 DX 化等による持続可能な経営体制の確立を推進しました。

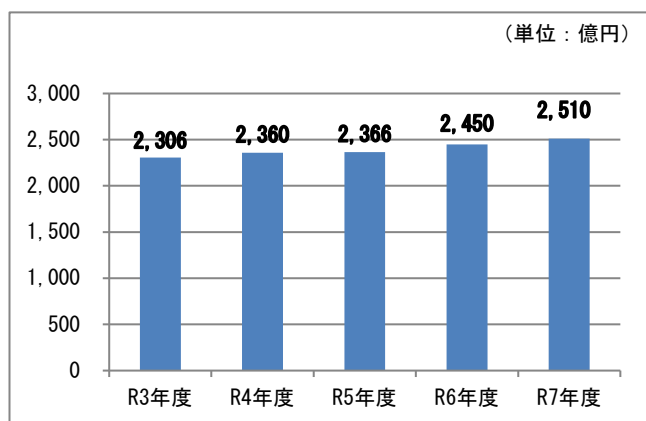
◆貯金

金利優遇を含めた魅力的な金融商品を企画・販売し、定期貯金の満期管理や当座性貯金の定期化を推進し、貯金残高は 4,727 億円となりました。また、支店窓口にタブレット端末（スマイルナビ）を設置し、業務の効率化を図りました。



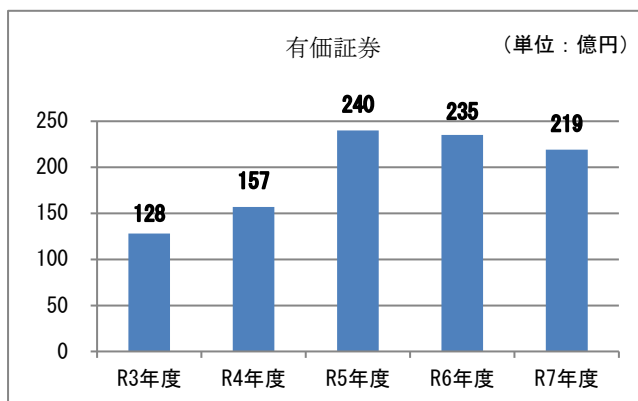
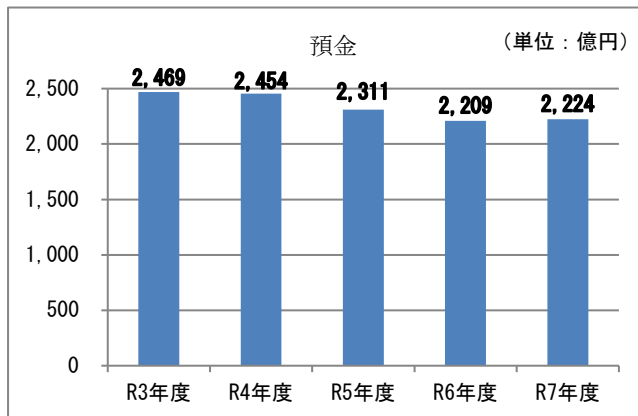
◆融資

融資相談マネージャーによる次世代を交えた提案型融資の推進、また、インターネット広告を積極的に展開し融資残高は 2,510 億円となりました。



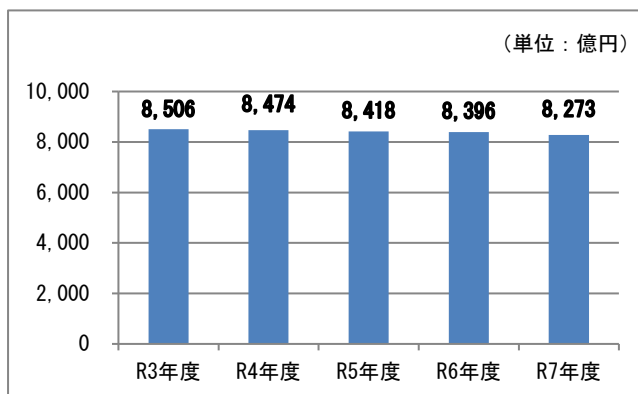
◆預金・有価証券

皆さまからお預りした貯金を県信連への預金や国債を中心として、大切かつ安全に運用しております。預金の期末残高は 2,224 億円、有価証券の期末残高は 219 億円となりました。



◆共済

「Web マイページ・J A 共済アプリ」といった非対面接点と 3Q 活動（届ける活動）の対面接点を活用し、利用者の多様なニーズに応えた結果、長期共済保有契約高（期末）は 8,273 億円となりました。

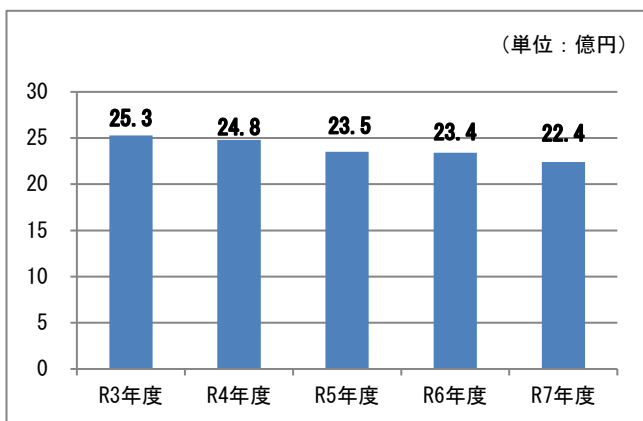


V. 主要な業務の内容

◆購買

生産資材においては農薬特別予約等によるコスト低減やネット注文システムの導入検討を行うとともに、一部培土の不良事案へも迅速に対応しました。

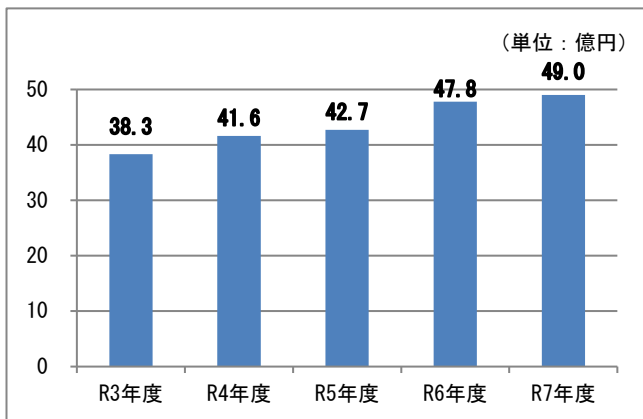
生活資材においては即売会等を実施して喜ばれる事業展開に努めた結果、購買事業全体で 22.4 億円の取扱高となりました。



◆販売

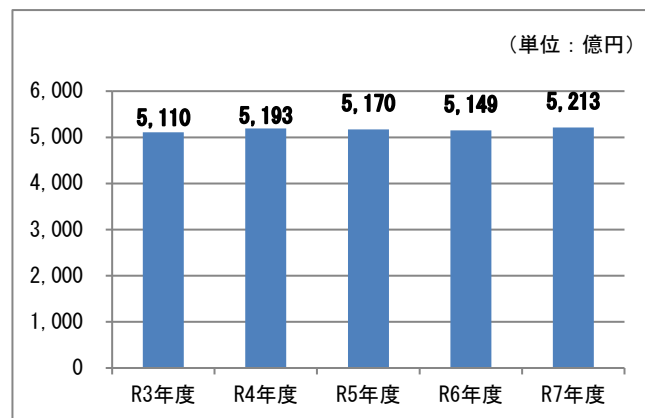
農畜産物の販売機能強化と市内産ブランド力の向上に注力し、全体の販売品販売高・取扱高は 49.0 億円へと大きく伸長しました。園芸品目や高品質米の販売では、主力卸売市場や学校給食、実需者との連携強化により安定的な販路と販売量の確保に努め、園芸販売高は 21.35 億円、米販売高は 8.73 億円となりました。

直売所「博多じょうもんさん市場」においては、季節ごとの販促イベントや SNS を活用した PR 活動、消費者向け食育セミナーなどを通じて集客力を高めたほか、インターネット販売サイト「JA タウン」への「野菜ボックス」出品など、新たな販売機会の創出にも取り組みました。この結果、直売所の集客数は 87.1 万人に達し、直売所売上高は前年の過去最高をさらに上回る 20.4 億円を記録しました。



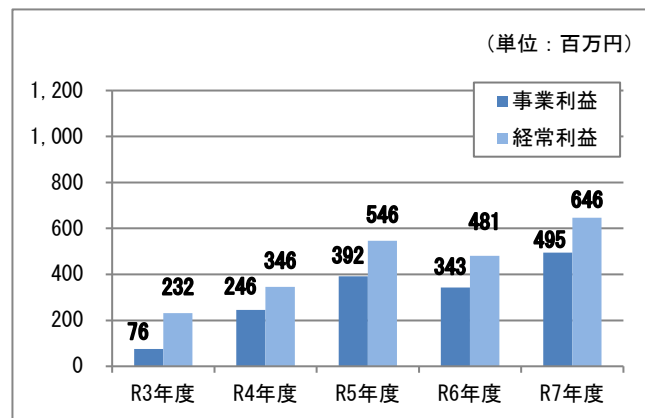
◆総資産の推移

総資産の期末残高は 5,213 億円となりました。



◆損益の状況

事業利益は 4.95 億円（前年度より 1.52 億円増）、経常利益は 6.46 億円（前年度より 1.65 億円増）となりました。



2. 各事業の概況〔活動・実績〕

J Aの業務

J A（農業協同組合）は、相互扶助の精神のもと、様々な事業や活動を総合的に行う組織であり、「農業協同組合法」を根拠法としています。主な事業には、組合員の農業経営の改善や生活向上のための指導事業、農産物の集荷・販売や生産資材・生活資材の供給などを行う経済事業、貯金・ローン・為替などの金融サービスを提供する信用事業、万一の時の備えとなる生命共済や自動車共済などを扱う共済事業、相続や税務関連のご相談を受け付ける相談事業などがあります。

J Aはこれらの事業や活動を通して、農業や地域の発展に貢献しています。

■信用事業

信用事業は、貯金・貸出・為替など、いわゆる銀行業務を行っています。この信用事業は、J A・県信連・農林中金という三段階の組織が有機的に結びつき、「J Aバンク」として大きな力を発揮しています。全国網の大きな安心感と、J Aならではの地域に密着した視野を持ち、地域におけるナンバーワンかつオンリーワンの金融機関を目指しています。

◇貯金業務

組合員はもちろん地域住民のみなさまや事業主のみなさまからの貯金をお預かりしています。

普通貯金、当座貯金、スーパー定期、定期貯金、総合口座などの各種貯金を目的、期間、金額にあわせてご利用いただいております。

◇為替業務

全国のJ A・県信連・農林中金の店舗をはじめ、全国の銀行や信用金庫などの各店舗と為替網で結び、当J Aの窓口を通して全国のどこかの金融機関へでも送金や手形・小切手等の取立てが安全・確実・迅速にできる内国為替をお取り扱いしています。

◇サービス・その他

当J Aでは、コンピュータ・オンラインシステムを利用して、各種自動受取、各種自動支払や事業主のみなさまのための給与振込サービス、自動集金サービス、口座振替サービスなどをお取り扱いしています。

また、貸金庫のご利用、全国のJ Aでの貯金の出し入れや銀行、信用金庫、コンビニエンスストアなどでも現金引き出しのできるキャッシュサービスなど、いろいろなサービスに努めています。

◇貸出業務

組合員への貸出をはじめ、地域住民のみなさまの暮らしや、農業者・事業者のみなさまの事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへも貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。さらに、住宅金融支援機構、(株)日本政策金融公庫の融資の申込みのお取次ぎもしています。

◇融資残高（令和8年3月末）

（単位：百万円）

組合員等	地方公共団体等	その他	計
238, 273	—	12, 794	251, 067

■共済事業

共済事業は、共済（保険）にかかわる総合的な業務を行っています。地域の皆さまで一人ひとりの病気やケガ、家や車の損害に備えた「安心した暮らし」のできる総合保障の拡充と、生活設計に合わせた商品の提供に努めています。

■相談事業

法律・土地活用など、土地や建物についてのご相談や相続・税務関連のご相談、記帳代行業務など、顧問弁護士や顧問税理士と連携して皆さまの生活を守るお手伝いをさせていただきます。

■営農指導事業

組合員の営農にかかる各種相談・研修や、税務相談等を行う事業です。営農指導員を通じた生産現場での課題解決や経営指導のほか、農業者のニーズに応じた情報提供などを行っています。

■販売事業

組合員が生産した農畜産物を当組合が集荷して、共同で業者等に販売する事業です。

卸売市場・実需者との連携による有利販売のほか、直売所「博多じょうもんさん市場」等を通じた地消地産の推進や、市内産農畜産物のブランド力向上に取り組んでいます。

■購買事業

農業生産に必要な資材（肥料・農薬等の生産資材）と、生活に必要な物資（生活資材）を共同購入し、組合員・利用者に供給する事業です。

スケールメリットを活かした共同購入や仕入交渉等を通じて、資材の低コスト化と安定供給に努めています。

■利用事業

育苗センター、ライスセンター、農産加工施設といった農業生産に欠かせない施設や、組合員向け共同住宅等の施設を設置し、組合員・利用者が共同で利用できるようにする事業です。

■福祉事業

要介護者を対象としたデイサービスセンター「えがお」の運営や、ケアプラン作成等の介護保険事業、ならびに高齢者生活支援事業を行っています。地域に密着した福祉サービスの提供を通じて、高齢者の生活をサポートしています。

■旅行事業

利用者との契約等に基づき、旅行に関する手配や企画などのサービス（役務）を提供する事業です。

ターゲット層に合わせた旅行プランの企画や、組合員・グループのニーズに対応した旅行の提案を通じて、利用者の満足度向上と交流の促進を図っています。

■(株)ジェイエイ福岡

◇葬祭事業

組合員や利用者の皆様に寄り添い、葬儀全般の施行や霊柩運送等を行う事業です。

「やすらぎ会館」をはじめとする斎場の運営に加え、終活セミナーの開催や事前相談を通じた「事前の備え」のサポートなど、きめ細やかなサービスの提供に努めています。

◇開発・賃貸管理事業

組合員の大切な資産を守るため、J A福岡市の本支店と連携し、資産運用相談から開発提案、物件の賃貸管理までを一貫してサポートする事業です。

次世代への事業承継を見据えたコンサルティングや、インターネット広告・Web契約等を活用した空室対策を通じて、オーナー様の安定した不動産経営を支援しています。

■(株)J Aファーム福岡

(水稻育苗事業等)

水稻苗の安定供給やライスセンターの運営、農作業の受託を通じて、生産者の労力軽減と営農継続をサポートする事業です。

また、自社圃場での農産物栽培や農業機械のレンタルに加え、市民農園の運営や農業研修（アグリチャレンジ）などの食育事業、求人農家と求職者をつなぐ無料職業紹介事業（農の応援事業）なども展開し、地域農業を総合的に支援しています。

信頼される「JAバンク」を目指します。

JAバンク会員であるJA、信連、農林中金は、一体的に事業運営を行っています。
これを「JAバンクシステム」と呼び、皆さまに一層信頼され、利用される金融機関を目指します。

JAバンクとは

「JAバンク」とは、全国に民間最大級の店舗網を展開している、JA・信連・農林中金（JAバンク会員）により構成された、実質的にひとつの金融機関として機能するグループの名称です。

JAバンクの各会員は、組合員や利用者みなさまに「便利で、安心な」金融機関としてご利用いただけるよう、密接な連携をとっています。JAバンクは、わが国の金融システムの一員として活躍し、高度な総合金融サービスを提供しています。

JAバンクシステム

JAグループにおいては、組合員・利用者から一層信頼され利用される信用事業を確立するために、「再編強化法（農林中央金庫及び特定農水産業協同組合等による信用事業の再編及び強化に関する法律）」に基づいて「JAバンク基本方針」を策定し、平成14年1月、その運営を開始しました。

これは、JAバンク会員の総意のもとに策定された自主ルールです。この「JAバンク基本方針」に基づき、JA・信連・農林中金が一体的に取り組む仕組みを「JAバンクシステム」といい、農林中金に「JAバンク中央本部」を、信連内に「JAバンク県本部」を設置し、関係団体の協力を得て、運営しています。

「JAバンクシステム」は、JAバンクの信頼性を確保する「破綻未然防止システム」と、組合員・利用者に高度な金融サービスを提供する「一体的事業推進」の2つの柱で成り立っています。

このうち、「破綻未然防止システム」においては、全JAバンク会員が経営管理資料をJAバンク中央本部に提出し、一定の基準に抵触したJA等の検証を実施することによって、問題を早期に発見し、早期是正措置よりも早い段階でその問題の程度に応じた経営改善指導などの措置を講じています。また、こうした取組みに必要な場合には、JAバンク支援協会からの資本注入など必要なサポートが行われます。

当JAは、JAバンク会員として組合員・利用者により一層信頼され、利用されるJAを目指して、今後とも地域に密着した事業を積極的に展開していきます。



JAバンク会員証は信頼の証

V. 主要な業務の内容

■商品・サービスのご案内

◇貯 金

種 類		特 徴	お預入れ期間	お預入れ額
総 合 口 座	普 通 貯 金	一冊の通帳に普通貯金と定期貯金をセット。暮らしの家計簿がわりに給振、自動受取、自動支払、キャッシュカードなど便利なサービスが利用できます。 また、必要な時には定期貯金の 90%、最高 500 万円まで自動的にご融資します。	出し入れ自由	1 円以上
	普通貯金無利息型（決済用）			
	定 期 貯 金		1 ヶ月～1 0 年	1 円以上
	スーパー定期貯金			
	大口定期貯金			1 千万円以上
普 通 貯 金		いつでも出し入れ自由。お財布がわりの貯金です。	出し入れ自由	1 円以上
普通貯金無利息型（決済用）				
貯 蓄 貯 金		有利に増やしながらか、必要な時には自由に引き出して使いたい。そんな方におすすめの貯金です。残高に応じて金利が 6 段階にアップします。 普通貯金から貯蓄貯金へ自動的に振り替える便利なスイングサービスもご利用いただけます。	出し入れ自由	1 円以上
通 知 貯 金		まとまったお金の短期間の資金運用に便利です。	7 日間以上	5 万円以上
定 期 貯 金	スーパー定期貯金	お預け入れ時の利率が満期まで変わらない確定利回りです。計画的に増やしたい方におすすめの貯金です。ライフプランに合わせたお預け入れ期間をお選びください。 自動継続で満期時の手続きも簡単。総合口座にセットすれば定期貯金担保の自動融資もご利用いただけます。	1 ヶ月～1 0 年	1 円以上
	大口定期貯金	大口の資金運用に適した自由金利型定期貯金です。	1 ヶ月～1 0 年	1 千万円以上
	変動金利定期貯金	半年ごとに金利の見直しをします。	1 年・2 年・3 年	1 円以上
定 期 積 金		お楽しみ目標額に合わせて、毎月のお預入れ指定日に着実に積み立てができる貯金です。 積立期間は自由に選べますから、プランにそって無理なく目標が達成できます。	6 ヶ月～1 0 年	毎月 1, 0 0 0 円以上
財 形 貯 金	財形年金貯金	給与・ボーナスから天引きで、年金タイプの財形貯金です。財形住宅貯金と併せて 550 万円まで非課税扱いです。	5 年以上 (加入時 5 5 歳未満)	1 円以上
	財形住宅貯金	給与・ボーナスから天引きで、住宅取得等のための資金作りができます。 財形年金貯金と併せて 550 万円まで非課税扱いです。		
	一般財形貯金	給与・ボーナスから天引きし、積立途中でも使途自由の一部払出しができます。 ただし、財形非課税の対象にはなりません。	3 年以上 (加入年齢の制限はありません。)	

V. 主要な業務の内容

◇融 資

種 類		使途と特徴	ご融資金額	ご融資期間
証 書 貸 出 金	教育ローン	進学されるお子様の入学金、授業料、学費など教育に係る資金にご利用いただけます。	1,000万円以内	15年以内
	マイカーローン	自動車購入（車検・自動車学校費用・中古・バイクも含む）などの資金にご利用いただけます。 購入時に必要な税金・保険・カー用品等にもご利用いただけます。	1,000万円以内	15年以内
	住宅ローン	住宅の新築購入または増改築などの資金にご利用いただけます。 他金融機関からの借換えのご利用もOK。	必要総資金の100%以内	50年以内
	リフォームローン	快適な生活を実現するには、まず増改築を。住宅の増改築・改装・補修及びその付帯施設（門、塀、車庫、物置等）に関する資金にご利用いただけます。	2,000万円以内	20年以内
	フリーローン	身近な生活用品の購入資金や旅行、その他幅広くご利用いただけます。	1,000万円以内	15年以内
	事業施設資金	貸家、アパート、店舗等（敷地、付帯施設を含む）の購入、新築、増改築、その他農業外事業施設にご利用いただけます。 他金融機関からの借換えのご利用もOK。	事業費の範囲内	35年以内
	農機ハウスローン	農機具・農業施設の購入及び修繕、農地の購入・改良・造成などの資金にご利用いただけます。	1,500万円以内	15年以内
	農業資金	農地、施設、機械等の取得資金や、畜産・育成及び経営資金などにご利用いただけます。	事業費の範囲内	25年以内 （資金使途に応じて）
カードローン		一度申し込めば、必要な時に、カード一枚でいつでも簡単に、しかも繰り返しのご自由にお借入れできます。	500万円以内	1年 （自動更新）
教育カードローン		就学されるお子様の全ての資金に、繰り返しご自由にご利用いただけます。（在学期間中のみ）	700万円以内	1年 （自動更新）

注：上記商品のほか、ご用途に合わせて各種取り揃えていますので、お気軽に当JA各店舗にお問い合わせください。

◇農業制度資金

種 類	使途と特徴	ご融資金額	ご融資期間
農業近代化資金	最も一般的な制度資金です。機械・施設の導入、長期運転資金として活用いただけます。	個人1,800万円以内 法人2億円以内	15年以内
農業経営基盤強化資金 （スーパーL資金）	近代化資金の使途に加えた農地取得を含んでいる、または償還期限が長い、資金規模が大きい場合等に活用いただけます。（認定農業者が対象です。）	個人3億円以内 法人10億円以内	25年以内
青年等就農資金	農業経営を開始する際の施設の設置、機械の購入などに必要な資金に活用できます。県知事により就農計画を認定された方（認定新規就農者）が対象です。	3,700万円以内	17年以内

注：農業制度資金とは、農業経営規模の拡大や事業の改善等を行うのに必要な資金を長期・低利に利用できるよう国や県、市町村が利子補給 または県や日本政策金融公庫が直接融資する資金のことです。

V. 主要な業務の内容

◇その他の金融商品・金融サービス

種 類	内 容
内国為替サービス	全国どの金融機関にも、お振込、ご送金、お取立を行っております。
J A キャッシュサービス	J A のキャッシュカードがあれば全国の J A ・信連・農林中金・都銀・地銀・第二地銀・信金・信組・労金・J F マリンバンク・ゆうちょ銀行・セブン銀行・ローソン・イーネットの C D (現金自動支払機) A T M (現金自動預入・支払機) で、現金のお引き出し、残高照会がご利用いただけます。
J A デビットカードサービス	現金を引き出さずに J A のキャッシュカードでそのままお買物ができます。(お買物やご飲食のお支払代金が即時、お客さまの口座から引落とされます。)
給与振込サービス	給与・ボーナスがお客さまのご指定いただいた貯金口座に自動的に振り込まれます。
各種自動受取サービス	国民年金・厚生年金等各種年金などがお客さまの口座に自動的に振り込まれます。
各種自動支払サービス	電気・電話・NHK放送受信料等公共料金のほか、各種クレジット代金など当座性貯金(普通貯金・総合口座)から自動的にお支払いいたします。
クレジットカード (J A カード)	J A カードは、お買い物、ご旅行、お食事などお客さまのサイン一つでご利用いただけます。また、J A カードで購入された商品の破損・盗難を 90 日を限度に補償する「カード付帯補償サービス」や年会費無料で発行できる「E T C P L U S」など、多彩なサービスであらゆるシーンでお役に立ちます。
J A ネットバンク	当 J A の窓口や A T M に出向くことなく、インターネットに接続可能なパソコンや携帯電話で、お取引口座の残高や取引明細のご確認はもちろん、振込や振替など各種サービスが「いつでも」「どこでも」「簡単に」ご利用いただけるサービスです。
貸金庫	堅粕支店・那珂支店・雑餉隈支店・日佐支店・樋井川支店・原支店・老岐支店・姪浜支店・周船寺支店に設置しています。

◇手数料一覧

○振込手数料

振込関連		当 J A 同一店宛	当 J A 他店宛	県内 他 J A 宛	県外 J A 宛	他行宛
窓 口	テレ振込・ 文書振込	110 円	330 円	330 円	330 円	660 円
A T M (自 動 機)	・ J A キャッシュカード※1 ・ 漁協キャッシュカード ・ 現金振込※2	無料	110 円	110 円	110 円	330 円
	他金融機関 キャッシュカード ※3 ※4	110 円	110 円	110 円	110 円	550 円
J A ネットバンク (利用料については無料)		無料	無料	110 円	220 円	330 円
法人 J A ネットバンク ○基本サービス(照会・振込サービス) ・ 月額利用料 1,100 円(税込) ○基本サービス+伝送サービス ・ 月額利用料 3,300 円(税込)	振込 (総合振込含む)	無料	無料	110 円	220 円	330 円
ファームバンキング (契約手数料毎月 4,400 円)		無料	無料	110 円	220 円	330 円
機能サービス	定例自動送金	無料	110 円	110 円	110 円	330 円
	登録総合振込	無料	220 円	220 円	220 円	550 円

※1. C D の作成店舗に関係なく操作する A T M 設置店舗を基準として上記宛先をご確認ください。

※2. 10 万円を超える現金でのお振込は、A T M ではお取り扱いできません。

※3. 他金融機関キャッシュカードにて、当 J A の A T M を利用してお振込をされる場合、上記振込手数料のほかに、別途 A T M 利用手数料が必要となります。(提携金融機関の場合、無料時間帯もございます。)詳しくは該当金融機関の他行 A T M 利用手数料をご確認ください。

※4. 信託銀行、新生銀行、あおぞら銀行、商工中金、ゆうちょ銀行、PayPay 銀行、セブン銀行のキャッシュカードについては対応しておりません。

(注意)上記の手数料は当 J A で振込をされた場合の振込手数料です。他 J A で振込をされる場合はその J A 所定の手数料となりますのでご注意ください。

V. 主要な業務の内容

○両替手数料

お取扱枚数は「お持ちいただいた紙幣・硬貨の合計枚数（両替前）」と「両替された紙幣・硬貨の合計枚数（両替後）」のいずれか多い方の枚数とさせていただきます		
1 枚～50 枚	無料	※下記については無料 ①同一金種かつ同一金額の新券への両替 ②ＡＴＭでの両替（両替機能付ＡＴＭのみ） ③汚損した現金の交換・記念硬貨の交換 ④ＪＡ福岡市各部署及び子会社による両替
51 枚～200 枚	110 円	
201 枚～500 枚	330 円	
501 枚～1,000 枚	550 円	
1,001 枚～	770 円	

※1,001 枚以上は以降 1,000 枚毎に 220 円加算

○硬貨取扱手数料

お預け入れや払込みなど各種手続きの際の硬貨持ち込み手数料（ご持参枚数） ※募金、義援金の振込については対象外		
1 枚～500 枚	無料	※出金については無料 ※算定後にご入金を取り止める場合も手数料をいただきます（両替含む） ※1 日複数回に分けてご入金される場合は、合算した枚数に応じた手数料をいただきます（両替含む）
501 枚～1,000 枚	550 円	
1,001 枚～	770 円	

※1,001 枚以上は以降 1,000 枚毎に 220 円加算

○為替

取 立	当 JA 宛	440 円
	普通扱い	880 円
	至急扱い	1,100 円
送 金	普通	880 円
	電信	1,100 円
そ の 他	送金・振込の組戻料（1 件）	1,100 円
	不渡手形返却料（1 通）	1,100 円
	取立手形組戻料（1 通）	1,100 円
	取立手形店頭呈示料（1 通）	1,100 円

○発行関連手数料

通帳・証書再発行手数料※1	1 枚につき	1,100 円
キャッシュカード再発行手数料（IC キャッシュカード含む）※1	1 枚につき	1,100 円
ローンカード再発行手数料	1 枚につき	1,100 円
残高証明書発行手数料※2 ※3	1 部につき	440 円
相続貯金仮払履歴証明書発行手数料		
貯金取引明細書発行手数料	1 口座につき	550 円

※1 暗証番号相違によるロック、汚損、破損等により使用不可となり、現物を持参された場合は無料。

※2 各項目（信用・出資）1 部毎に手数料を徴収する。（貯金と融資については合わせて 1 項目となる）

※3 共済の残高証明書については無料。又他の残高証明書と同時に申し込まれる市債の残高証明書は無料。

○貸金庫利用料

1 年単位	高 さ	組 合 員	組 合 員 外
一 般	70H 以内	11,000 円	12,100 円
	71H～100H 以内	12,100 円	13,200 円
	101H～150H 以内	14,300 円	15,400 円
自 動	60H 以内	12,100 円	13,200 円
	61H～75H 以内	13,200 円	14,300 円
	76H～100H 以内	17,800 円	18,700 円
	101H～150H 以内	23,100 円	24,200 円

○国債証券保護預り管理手数料

年 額	1,320 円
（債券残高保有月 1 ヶ月当たり）	110 円

○インターネットバンキング等利用料

J A ネットバンク	無料
法人 J A ネットバンク（月額） 【基本サービス】※照会・振込サービス	1,100 円
法人 J A ネットバンク（月額） 【基本サービス＋データ伝送サービス】	3,300 円
ファームバンキング契約手数料（月額）	4,400 円

V. 主要な業務の内容

○融資関連手数料

不動産担保取扱	事業施設資金 (固定変動選択型)	固定金利の再選択		5,500 円
		変動金利から固定金利の選択		5,500 円
		特約期間中	平成 25 年 3 月以前融資受付案件全額繰上返済手数料	110,000 円
			平成 25 年 4 月以降融資受付案件全額繰上返済手数料	別途計算式による
	事務手数料（契約）※農業関連資金、保証会社付契約を除く			55,000 円
	事務手数料（条件変更）※相続に伴う条件変更を除く			11,000 円
	金利の種別変更			5,500 円
	金利条件の変更（金利の種別変更を伴わないものも含む）			5,500 円
住宅ローン	固定変動選択型	固定金利の再選択		5,500 円
		変動金利から固定金利の選択		5,500 円
		特約期間中	平成 25 年 3 月以前融資受付案件全額繰上返済手数料	無料
			平成 25 年 4 月以降融資受付案件全額繰上返済手数料	44,000 円
		変動金利中	平成 25 年 3 月以前融資受付案件全額繰上返済手数料	無料
			平成 25 年 4 月以降融資受付案件全額繰上返済手数料	5,500 円
	固定金利型・変動金利型の全額繰上返済手数料			5,500 円
	金利の種別変更	固定変動選択型から変動金利型への変更 変動金利型から固定変動選択型への変更		5,500 円
		固定金利型から変動金利型・固定変動選択型への変更		5,500 円
金利条件の変更（金利の種別変更を伴わないものも含む）			5,500 円	
電子契約手数料	500 万円以下			1,100 円
	500 万円超～1,000 万円以下			5,500 円
	1,000 万円超～5,000 万円以下			11,000 円
	5,000 万円超			33,000 円

○ATM利用手数料 <JA 福岡市のキャッシュカードをご利用の場合 (普通・総合通帳の場合) >

種 類	利用媒体	平日 時間外 8：00～8：45	平日 時間内 8：45～18：00	平日 時間外 18：00～21：00	土曜日① 9：00～14：00	土曜日② 8：00～9：00 14：00～21：00	日・祝日 年末年始・GW 8：00～21：00 サンデーモーニング
当 J A	キャッシュカード	無料					
	通帳 (出金は CD 発行通帳のみ)						
県 内 J A	キャッシュカード						
	通帳 (出金は CD 発行通帳のみ)						
県 外 J A (法人は不可)	キャッシュカード						
	通帳						
福岡銀行※1	キャッシュカード	110 円	無料	110 円			
三菱UFJ 銀行※1、 2	キャッシュカード						
セブン銀行	キャッシュカード	220 円	110 円	220 円	110 円	220 円	
ローソンATM	キャッシュカード						
イーネット	キャッシュカード						
ゆうちょ銀行 ・ゆうちょ銀行提携 ATM (ファミリーマートの一部)	キャッシュカード						
提携銀行※1(MICS)	キャッシュカード	220 円	110 円	220 円			

※1. 福岡銀行、三菱UFJ銀行、提携銀行 (MICS) ATM では、出金のみお取引が可能です。なお、ATM 相互利用提携を行っておりますので、福岡銀行、三菱UFJ 銀行、提携銀行 (MICS) のキャッシュカードにより当 JA の ATM を利用される場合、同内容の手数料にて出金が可能です。

※2. 三菱UFJ 銀行キャッシュカードにより当 JA の ATM をご利用される場合、「平日 (8:45～18:00)」の出金は無料ですが、お振込に付随する出金手数料については有料 (110 円) となりますのでご注意ください。

※3. イーネット ATM は、ファミリーマート・ポプラ等 (R1.4.1 現在) 内に設置しており、設置コンビニエンスストアが変更になる場合もございますのでご了承下さい。

V. 主要な業務の内容

○未利用口座管理手数料

年間	1,320 円
----	---------

○マイナンバー関連 2 法手数料

個人番号登録	無料
相続時口座照会※1	5,060 円

※1. 行政からの業務委託のため、全国一律です。

◇ 共 済

期 間	共 済 種 類	特 徴
長期共済 (契約期間が5年以上)	終身共済	安心、確実な一生保障と、頼りになる働き盛りの大型保障が、あなたのご家族をお守りします。医療共済とセットすることで、一層充実した総合医療保障があなたをお守りします。
	養老生命共済	万一の保障と各種資金づくりに、保障と貯蓄をお求めのあなたにおすすめのプランです。若い方におすすめする基本タイプや、3年または5年ごとに主契約共済金額の10%の中途給付金を4回（5回）お受取りになれる中途給付タイプなどがあります。医療共済とセットすることで、一層充実した総合医療保障があなたをお守りします。
	医療共済	一人ひとりのニーズにあわせて、保障の手厚さ、保障の長さ、掛金を払う期間などが選べます。日帰り入院からまとまった一時金を受け取ることができ、入院費用への備えはもちろん、その前後の通院・在宅医療などにご活用いただけます。また、一生の保障や手術・放射線保障、先進医療保障、健康祝金特則など、お客様のライフプランに合わせて自由に設定できます。
	引受緩和型医療共済	今まで、健康状態などからご加入いただけなかった方でも、簡単な告知でご加入いただけます。
	がん共済	がんと診断された時から、入院や手術、放射線治療だけでなく抗がん剤、ホルモン剤による薬物治療、在宅医療等がんと闘うための安心を一生にわたって手厚く保障します。
	こども共済 「学資応援隊・にじ・えがお」	お子さまの成長にあわせた教育資金づくりだけでなく、親の万一保障まで対応します。入学祝金型ですと入学祝金がタイムリーに受け取れます。ご契約者（親）が万一のとき、その日および以後満期まで毎年、養育年金をお受取りになれる養育年金付タイプもございます。医療共済をセットすることで、お子さまの医療保障も充実します。
	介護共済	長生きの時代を安心して暮らしていける、一生の介護保障です。所定の要介護状態になったとき、「介護共済金」をお受取りになれます。
	生活障害共済	病気やケガが原因で1～4級の身体障害基準に認定された場合、就労不能や介護費用などにより不安となる生活費や治療費など、将来設計に必要な資金を保障します。
	特定重度疾病共済	①がん、②心・血管疾患、③脳血管疾患、④身近な生活習慣病（糖尿病、肝硬変、慢性じん不全、慢性すい炎）を幅広く保障します。 また、①～④の疾病毎にそれぞれ1回、最大で4回共済金を受取ることができ、継続的な治療による様々な経済的負担に備えられるよう、まとまった一時金で受取れます。
	認知症共済	要介護状態を伴う認知症および軽度認知症（MC1）を保障する共済です。終身保障のため、一生にわたり認知症に対する備えが確保できます。
	予定利率変動型年金共済 「ライフロード」	ゆとりある老後の資金づくりを考える方におすすめする貯蓄目的の共済です。終身年金タイプと定期年金タイプからお選びください。ご契約後6年目以降、その時の経済状況に合わせて予定利率を毎年見直しますので年金額のアップが期待できます。さらに最低保証予定利率も設定されていますので、安心です。
	建物更生共済 「むてきプラス」	お住まいが火災や自然災害で損害を受けたときのための共済です。賠償責任共済をセットすれば賠償責任を負ったときも安心です。満期金を保障額の30分の1から保障額までの範囲で設定できます。

V. 主要な業務の内容

期 間	共 済 種 類	特 徴
短期共済 (契約期間が5年未満)	火災共済	大切なお住まいが万一、火災などによって損害を受けた場合に共済金をお支払いする保障のみを目的とした掛け捨てタイプの共済です。
	自賠責共済	法律によってすべての自動車に加入が義務づけられています。ハンドルを握る人には欠かせないクルマの共済です。
	自動車共済	自動車事故による相手方への対人・対物賠償保障はもちろんのこと、ご自身やご家族の乗車中や歩行中等の自動車事故による損害を過失割合に関係なく保障するとともに、お車の損害や付随的に発生する諸費用まで幅広く保障します。また、ご契約内容や運転者のご年齢によって共済掛金の割引制度も充実しております。
	傷害共済	日常の様々なアクシデント（死亡、後遺障害、治療）を保障するプランです。災害によるケガで入院・通院された場合、ケガの部位・症状に応じて共済金をお支払いします。診査も不要で、手続きは簡単です。自動継続制度により長期にわたる災害保障をご提供します。
	農業者賠償責任共済	農業において発生する賠償リスクを幅広く保障した共済です。施設賠償・生産物賠償・保管物賠償・生産物回収費用等、様々な賠償責任をカバーしています。

注：各共済種類には様々な特約・特則がございます。詳しくはお近くの当 J A 各店舗へどうぞ。